

事務局より

荒天・災害のときには

事前打合せのときに確認した地域の避難場所以外にも、送迎中に災害や荒天で移動が難しくなった場合の移動手段(注①)や連絡方法(注②)など、いざという時のために、日頃から会員同士で話しておきましょう。

注① 送迎中、公共交通機関がストップした場合に徒歩やバス・タクシーなど利用可能かどうか。

注② 災害時は電話などがつながらない場合があります。災害用伝言ダイヤル171の利用方法なども確認しておきましょう。



緊急救命講習

提供・両方会員の皆さんには、5年に1度【緊急救命講習】の受講をお願いしています。期限内に未受講の場合は活動休止となり活動はできません。該当の方にはお知らせが届きますので、できるだけ早めに受けていただくようお願いします。ご自身で外部の講習を受ける場合は「横浜市消防局主催 普通救命講座III」か「日本赤十字社主催 幼児安全法短期講習」が該当講習になります。

講習についてのお問い合わせは区支部事務局までお願いします。



11月より“事前打合せ”が変わります

11月より事前打合せに同席する提供会員に対し、横浜市より1,000円支払われることになりました。今までどおり利用会員は、交通費が発生した場合には実費負担をお願いします。

ラフルのホームページには子サポのページがあります。さらに「会員のページ」では区支部通信『さぽねっと』や過去のアンケート結果が見られます。是非アクセスしてみてください。



横浜子育てサポートシステム 青葉区支部
コーディネーター（垂澤・佐藤・香川・安積・齋藤）
TEL 045-482-5518 FAX 045-981-3307
事務局業務：火曜日～土曜日 9:00～17:00
休日：日曜・月曜・祝日（月曜が祝日の場合は翌火曜）
〒227-0062 横浜市青葉区青葉台1-4 6階
青葉区地域子育て支援拠点ラフル内



横浜子育てサポートシステム青葉区支部通信

さぽねっと



第21号 2024年10月発行

ようやく秋らしくなってきました。皆様いかがお過ごしですか。春以来、新しいシステムに馴染むのにご苦労を掛けていることと思います。システムが変わっても、子育てサポートシステムは、地域の人が子どもを介してつながり、地域ぐるみの子育てが実現することを目指しています。システム利用でわからないことがあったら、遠慮なくお問い合わせ下さい。どうぞよろしくお願いいたします。

横浜子育てサポートシステム青葉区支部コーディネーター一同

全会員研修交流会「片付け講座」



簡単なゲームなどを交えて「片付け」のイメージ、片付いていないことでの損失、片付いている効果を共有しつつ普段は意識しない「片付け」について解説いたします。子どもと過ごす安心、安全な空間を一緒に考えませんか？

講師	Allright! Organize 菊地智美先生
日時	2024年11月22日（金） 10:00～11:00（講座） 11:00～11:30（交流会）
定員	20名
場所	ラフル（青葉台）1階 安全安心ステーション ※駐車場はありません。 駐輪場は使えます。
保育	定員5名 （利用料500円 おためし券利用可）

【保育希望の方】

- ・子サポdeラフルとして提供会員がラフルのひろばで保育をします。
- ・当日講座開始前に事前打合せが必要です。9:30までに6階ラフルまでお越しください。
- ・講座終了時に預かっていたお子さんと提供会員は1階まで降りてきます。交流会は自身のお子さんと一緒に参加してください。

講座申込フォームまたは電話(045-482-5518)



タップするとサイトへ移ります

アンケートのお願い

こちらから発信するばかりでなく、皆さんからの声をいただいて、よりつながりを深めて行ければと思います。右の二次元コードからアンケートにご回答ください。どうぞよろしくお願いいたします！

預かる会員向け
アンケート
提供・両方会員



預ける会員向け
アンケート
利用・両方会員



できない場合はご相談ください

会員の声



仕事で幼稚園のお迎えが間に合わない!

活動内容 幼稚園へお迎え+提供会員宅で預かり

お迎えに行ってから自宅での預かりをしていましたが、都合でお迎えに行けず預かれない事が起きてしまいました。家で預かっている間に仲良くなった主人が「迎えには僕が行くよ」とただいま提供会員になる研修を受講中です。



預かる会員になってもらえそうな人がいたら教えてください。提供会員になる方法をご案内します。



青葉区へ転入しました。前の区でも提供会員に助けをもらいながら仕事と子育てを両立していたので、青葉区でもお願いしたい。

活動内容 提供会員の送迎付き提供会員宅預かり

引っ越してきて近隣もわからない事だらけでしたが、兄・弟それぞれ必要な時に預かってもらっています。子どもは「〇〇さんのおうちに遊びに行きたい」とサポートを楽しみにしています。



主人も楽しみにしていて一緒に遊んでいます。

青葉区は転出入が多く子育ての手伝いを得られない人が多くいます。子サポ利用を通して人と人のつながりができることを目指しています。



リフレッシュしたい!

活動内容 ラフルのひろばでの預かり

活動の様子を見守ってきたので成長を一緒に喜んでいます。

最初は人見知りの時期もあり泣かれ泣かれての活動でした。途中から自分と顔を向き合わせて遊ぶのではなく、子どもに周りが見えるように後から抱っこして過ごしてみたら泣くことが減り、回を重ねるごとに少しずつ慣れてくれました。



双子で手伝いがほしい!

活動内容 利用会員と一緒に保育園のお迎えと利用宅での預かり+週末の提供会員宅預かり

大変な双子の子育てを、お父さんもお母さんも頑張っていました。少しは役に立てたかな? 卒園でサポートは終了。既に小学校高学年になったが今でも夏休みなどには遊びにきています。成長がみられて我が家の孫が増えたようです。



子サポをきっかけに長期間のお付き合いになることも。地域の人にお子さんの成長を見守ってもらえます。



初めて子どもを預ける時、個人の家での預かりに心配を感じる人から、ひろば預かりの依頼を受けています。慣れてきたら利用・提供宅での預かりに移行しています。



提供・両方会員予定者研修

今年度より研修方法が変わりました。

市内18区で36回開催

今まで3日間の実地研修が → 12講座のeラーニング(約15時間)+1日の実地研修

実地研修報告 8月3日(土) @青葉区役所福祉健康センター

子どもに関する講義が増え、より幅広く学んでいただきました。実地研修では変わらずに、横浜市防火防災協会講師による幼児・乳幼児人体を用いた「緊急救命講習」、ラフル施設長による青葉区情報も入った「地域における子育て支援」を学び、コーディネーターからの「提供・両方会員の心構え」と実際に活動している2名の提供会員からの「援助活動の実際」の話では、活動に入る準備ができました。

今回の実地研修で青葉区の**23名の方が参加**し、eラーニング研修を終え今年度既に**15名が提供会員として登録**されました。地域で預かりがひろがるよう、青葉区支部もお手伝いしていきます。【次回12月14日(土)】現会員のお知合いが研修を受けて提供会員になり、子サポの活動として預かる例も出てきました。

活動報告書の入力について

システムは日々改善のため更新されています。

システムにログインしてみると、画面が昨日と違う!と驚かれることがあると思います。例えば...



困ったことがおきたときにはご連絡ください。

横浜子育てサポートシステムは青葉区地域子育て支援拠点ラフルの事業の1つです

毎日が見学日
青葉台・サテライト(市ヶ尾)ともに
開館中いつでもお気軽に見学いただけます。



- ラフル7つの役割**
- ひろば 0歳から未就学児・妊婦とその家族が過ごし、さまざまな人と交流する場所です
 - 子育て相談 ひろばでスタッフや専門相談員に相談できます。また、電話や相談室でも話せます
 - 子育て情報 青葉区内の子育て情報を収集、提供します
 - 人材の育成 子育てに関わる研修会や講座の開催、子育てサークル活動の支援をします
 - 横浜子育てサポートシステム 地域での子どもの預かり合いをコーディネートします
 - 横浜子育てパートナー 子育て期のなんでも相談窓口、必要な情報を提供して支援につながるようサポートします
 - ネットワークづくり 地域で子育てを支えあう人と人のつながりをつくります

こんなことをしています